



もみのきのきもち

新年、明けましておめでとろございます。

年頭にあたり、令和元年はもみのきにとって「出会い」の一年であったのではないかと思います。

新たに施術師とスタッフを迎え、利用者さんによりよい施術を行っていくために、試行錯誤をしながらの一年だったと感じています。

今年もまた、スタッフ、そして利用者様始め、関係者様、多くの出会いがあると思います。

1つ1つの出会いにはみな意味があります。そんな出会いの意味を大切にしながら、日々もみのきスタッフ一同

精進して行きたいと思えます。

今年もどうぞ、もみのきをよろしく

お願いします。

代表 増沢



ご利用者様の声

安曇野市穂高
S様 男性 50代



マッサージしてもらおうと肩が回るようになって助かっています。

左足の調子もすごくいいし、右足も浮腫があまりでなくなってきたよ。

やるとやらないとじゃ全然違うよ。

ご本人様より

篆刻

安曇野の『賀正』

明けましておめでとろございます！
今年も皆さんに良いことがたくさんありますように...



※篆刻(てんこく)とは、印章を作成する行為。中国を起源としており、主に篆書を印文に彫ることから篆刻といえます。

今月のポイント



施術者千村と北原が白鳥を見に行きました！

豊科の白鳥湖

今年もたくさん飛来しているそうです。

撮影者 北原



編集後記

いよいよ令和2年がスタートです。

「もみのきのきもち」編集委員会では、お正月の挨拶を、皆さんの力添えをお願いします。

